

今日のテーマは・・・<sup>じんるい</sup>人類と<sup>かんせんしょう</sup>感染症の<sup>れきし</sup>歴史について！！

<sup>かんせんしょう</sup>感染症とは、<sup>きん</sup>菌（<sup>さいきん</sup>細菌）や<sup>ひ</sup>ウイルスなどによって<sup>ひ</sup>引き起こされる<sup>びょうき</sup>病気です。

実はこの<sup>かんせんしょう</sup>感染症は、<sup>わたし</sup>私たち<sup>じんるい</sup>人類の<sup>れきし</sup>歴史ととても<sup>ふか</sup>深いつながりがあるんだ！

「<sup>おどろ</sup>驚き！<sup>かんせんしょう</sup>感染症が<sup>れきし</sup>歴史を<sup>うご</sup>動かした！？」その<sup>ひみつ</sup>秘密をみていこう！！

## 1. エジプトのミイラに！？

今から<sup>ねんいじょう</sup>およそ3000年以上も<sup>まえ</sup>前、

エジプトには<sup>せい</sup>ラムセス5世という<sup>おうさま</sup>王様がいたんだ。

その<sup>おうさま</sup>王様の<sup>しら</sup>ミイラを<sup>おどろ</sup>調べると、<sup>おどろ</sup>驚くことがわかった！！

なんと<sup>てんねんとう</sup>天然痘ウイルスとよばれる<sup>かんせんしょう</sup>感染症にかかっていたんだ！！

はるか<sup>むかし</sup>昔から<sup>かんせんしょう</sup>感染症というものはあったんだね。



<sup>はか</sup>お墓がある「<sup>おうは</sup>王家の<sup>たに</sup>谷」



<sup>こふだい</sup>古代エジプトの<sup>おうさま</sup>王様

## 2. 奈良の大仏様とも深い関係が！？

今度は<sup>こんど</sup>日本のお<sup>はなし</sup>話だよ。752年に<sup>なら</sup>奈良の<sup>とうだいじ</sup>東大寺に<sup>たいぶつ</sup>大仏が<sup>つく</sup>造られました。

なんて<sup>おお</sup>大きいんだ～！！で有名な<sup>ゆうめい</sup>「<sup>なら</sup>奈良の<sup>たいぶつ</sup>大仏」だね。

実はここにも<sup>かんせんしょう</sup>感染症は<sup>おお</sup>大きく<sup>かか</sup>関わっているんだ。

この<sup>じだい</sup>時代、<sup>おお</sup>多くの人<sup>てんねんとう</sup>が天然痘ウイルスに<sup>くる</sup>苦しめられた。

しかし、<sup>とうじ</sup>当時は<sup>びょうき</sup>病気の<sup>しょうたい</sup>正体がよくわかっていなかった。

何かの<sup>なに</sup>祟りだ！と<sup>た</sup>考えられていたんだ。

だから<sup>ほとけさま</sup>仏様の<sup>ちから</sup>力を<sup>か</sup>借りることで、<sup>くに</sup>国を<sup>まも</sup>護ろうとしたんだ。



<sup>なら</sup>奈良の<sup>たいぶつ</sup>大仏

### 3. お札のあの人も・・・？

1000円札にのっている偉人といえば・・・？



のぐちひでよ  
野口英世さんだね。この人は感染症の研究を行った人だよ。



野口英世

今からおよそ100年前に黄熱病の研究のために

実際にアフリカや南米に行って身体をはって頑張ってくれたんだ。

また、2024年から新しいお札にかわるけれど

新1000円札は北里柴三郎さんに決まったね。



北里柴三郎

この人は「日本の細菌学の父」とよばれるぐらい感染症の研究で活躍した人だよ。

ちなみに、野口さんは北里さんの研究所で助手をつとめたこともあるんだ。

### 4. ウイルスが戦争の終わりを早めた！？

今から100年前に第一次世界大戦（1914～18年）という大きな戦争があったんだ。

この戦争中に「スペインかぜ」という病気が兵士の間でも流行りだした。

そのため、戦争どころではなくなってしまったといわれている。



戦争が終わった理由は他にも色々あるけれど、感染症が戦争の終結を早めたのかもしれないね。

ちなみに、「スペインかぜ」の正体はあの有名なインフルエンザウイルスだよ。

### 5. 国境を超えて協力することが大事

今からおよそ60年前、アメリカとソ連（今のロシア）は冷戦時代といってあまり仲が良くなかった。

しかし、この2つの国が協力することで天然痘ウイルスを完全になくすことができたんだ。

菌やウイルスの前では、国籍や人種は関係ない。

世界中の人が互いを信頼し合い、協力することができれば、



感染症問題に打ち勝つことができる！歴史はそうしたことを教えてくれるのではないかな。

## ■画像について

- お墓がある「王家の谷」

(著作権者：Peter J. Bubenik、ライセンス：CC by-sa 2.0、<Wikipedia「王家の谷」より>)

- 古代エジプトの王様

(著作権者：Jeff Dahl、ライセンス：CC by-sa 4.0、<Wikipedia「ファラオ」より>)

- 奈良の大仏

(著作権者：Mafue、ライセンス：CC by-sa 3.0、<Wikipedia「東大寺盧舎那仏像」より>)